

NPO 法人 富士市のごみを考える会

## 平成 23 年度 第 8 回定期総会

### 議 案

日 時:平成 23 年 5 月 22 日(日) 9 時半～

場 所:フィランセ東館 3 階ボランティアルーム



## 平成 23 年度 NPO 法人富士市のごみを考える会 総会次第

日時 平成 23 年 5 月 22 日(日) 9 時 30 分より

会場 フィランセ東館 3 階ボランティアルーム

1. 開会
2. 理事長挨拶
3. 議長選出
4. 書記・議事録署名人選任
5. 議事
  - 1). 第 1 号議案 平成 22 年度活動報告について
  - 2). 第 2 号議案 平成 22 年度決算報告及び監査報告について
  - 3). 第 3 号議案 平成 23 年度役員選任(案)について
  - 4). 第 4 号議案 平成 23 年度事業計画(案)について
  - 5). 第 5 号議案 平成 23 年度予算(案)について
6. 議長解任・閉会

\*\*\*\*\*休憩\*\*\*\*\*

### もったいない音楽会 PART8 “みんなで歌おう 懐かしの唄”

時間:総会終了後(10 時 15 分～ 予定)

- ◇ ボーカル&キーボード : 久保田 登起子
- ◇ クラリネット&キーボード : 川島 美恵子
- ◇ ア コ ー デ ィ オ ン : 船津 好文
- ◇ ボーカル:M&4-Ds



佐野町子、竹内敏夫、高瀬明雄、宮野征男、廣田貢

※ 歌詞カードを準備します

**“リクエスト、大歓迎”**

## 第1号議案

### 特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会

#### 平成22年度事業報告

(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

#### 活動総括

22年度は、ごみの中の多くの割合を占める生ごみの資源化を、行政と協力して行ってきた。また、次世代を担う子どもたちへの環境教育を充実させ、これからの富士市の担い手を育成することに貢献できた。

#### 事業報告

##### 1. ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習 支出合計:0円

<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
5/26	富士市リサイクル施設見学(消費連)	10名	25名	安藤紙業、三橋商店、最終処分場等
11/19	(株)グリーンループ(容器包装リサイクル施設)見学(減量化等審議会)	1名	12名	プラスチック製容器包装再商品化事業所

##### 2. ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動 支出合計:313,602円

<もったいない音楽会>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
5/15	総会&もったいない音楽会PART7	23名	70名	キーボード:久保田登紀子 アコーディオン:船津好文 歌:4Ds

<環境教育>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
5/13	富士駅北まちづくりセンター 加島大学(高齢者学級)	5名	70名	3R紙芝居、プラスチックの分別 ふるしきの活用法
9/6	富士市小学校 「総合的な学習の時間」主任者会	2名	40名	「総合的な学習の時間」の構想案に対する アドバイザー
9/30	環境教育(丘小・4年生)第1回目	9名	137名	3R紙芝居、生ごみ資源化 EMボカシによる生ごみの堆肥化実践
10/25	環境教育(丘小・4年生)第2回目	6名	137名	生ごみは土に還ったか? ペットボトルのリサイクル
11/2	EMボカシによる生ごみ資源化 (富士見台まちづくりセンター)	2名	15名	成人学級 EMボカシによる生ごみの堆肥化実践
11/12	南部まちづくりセンター成人教育 (3回シリーズの第1日目を担当)	11名	56名	富士市ごみ問題の現状と課題 生ごみ資源化なんでも講座 ふるしきの活用法、ごみ問題Q&A
11/14	青葉台文化祭	3名	区民 多数	環境クイズ、 パネル展示
12/4	富士市環境フェア (ふじさんメッセ)	14名	多数	3Rクイズ(ステージ)、EMボカシ 当会の活動PRパネル展示

12/8	“ごみ SOS” 第1回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (フィランセ西館)	11名	40名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A
1/19	“ごみ SOS” 第2回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (青葉台まちづくりセンター)	10名	32名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A
2/5	“ごみ SOS” 第3回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (伝法まちづくりセンター)	11名	20名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A
2/12	“ごみ SOS” 第4回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (広見まちづくりセンター)	11名	19名	「富士山の日」協賛クイズ 富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A
3/5	“ごみ SOS” 第5回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (富士見台まちづくりセンター)	9名	16名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A
3/26	“ごみ SOS” 第6回 ～生ごみを減らす3つの魔法～ (吉永北まちづくりセンター)	11名	29名	富士市のごみの現状 可燃ごみの分析について 生ごみを減らす3つの魔法 ごみ問題Q&A

<講演会>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
4/14	富士宮市消費者連絡協議会の総 会記念講演会	5名	40名	富士市のごみの減量化への取組
6/11	「環境家計簿・スマートファミリー認 定」説明会 (富士市&富士市 STOP 温暖化地 域協議会主催)	6名	30名	富士市のごみ処理の現状と課題
2/16	エコリーダー活動全体会議 (三島市主催)	3名	50名	三島市エコリーダーの活動報告会で、 「他団体の活動事例」として、当会の活 動状況を報告

<その他>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
4/26	環境活動支援制度説明会	1名	12名	環境活動を行う市民団体を支援するため、活動に必要な物品などを商店街で購入できる商品券を交付する事業の説明会
7/22	NPO 法人実態調査アンケート	9名	10名	アンケート回答、面談
9/23	第36回生活展(健康まつり) 富士市消費者運動連絡会主催	5名	457名	「富士市のごみの現状について」の パネル展示及び当会紹介冊子配布
2/3	第8回環境活動コンテスト	5名	60名	当会の活動内容報告 審査員賞受賞
3/13	「浄化槽フォーラム in みやぎ」	2名	60名	東日本大震災のため中止

3. ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動

支出合計:221,238円

<リユース食器活用事業、ごみの分別指導>

日時	活動内容	貸出 食器数	参加者		備考(貸出食器No)
			会員	全体	
4/25	タイニードロップ(清水)	450	2名		⑦⑩⑪⑬
4/25	ひかりの丘	820	8名		⑤⑦⑧⑩⑪⑬
5/8-9	静岡大学(静岡)	320	2名		⑧⑨⑩⑳
5/29	デラートまつり	160	1名		⑦
6/6	宮 DEAI(富士宮)	140	2名		①⑧
7/3-4	広見生涯学習推進会	325	4名		①②⑧⑭⑳
8/7	青葉台地区夏祭り	825	6名		③⑦⑪⑮⑳
10/16	東宮島浅間神社祭典	410	1名		②⑤⑥⑭⑳
10/17	富士食農体験交流会	200	1名		⑧⑫
10/17	福祉まつり	1,750	25名		⑤⑥⑦⑧⑮
10/24	田子浦地区文化祭	455	3名		②⑮
10/24	第7回国際交流フェスティバル	860	1名		①②⑦⑧⑳
10/30	「ふじの花」まつり	150	1名		⑪⑬
10/30-31	しずおか環境・森林フェア	1,220	6名		⑦⑨⑬⑮
11/13	ひめな祭り	200	2名		⑦
11/14	青葉台地区文化祭	400	7名		③④⑨⑪⑳
11/14	神戸寄席	210	1名		①⑭
11/20	タイニードロップ(清水)	600	3名		②⑧㉑
11/20-21	静大祭り	670	2名		①⑦⑨⑩⑪
11/20	田子の浦漁協グルメツアー	950	1名		⑬⑮
11/23	吉本農場感謝祭	30	1名		⑤
12/4	第4回 富士市環境フェア	1,200	14名		①⑧⑪

1/9	広見まちづくり“どんど焼き”	400	1名		⑫
1/15	小野後援会事務所	130	1名		⑧⑭
1/23	青葉台児童クラブ	100	1名		⑳
2/20	天間梅まつり	200	1名		⑫

<審議会、プロジェクト等への参加>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
4/19	きらり交流会議総会	1名	40名	
4/22	富士市消費者運動連絡会総会	4名	35名	
7/21	NPO協議会 総会	2名	20名	
7/28	富士市廃棄物減量化等審議会	1名	17名	
11/8	NPO協議会 定例会	1名	20名	
1/29	ふじさんネットワーク交流会 「富士山の日」協賛	5名	20名	当会の活動状況紹介 (富士山環境交流プラザ)
2/25	NPO協議会 定例会	2名	20名	
3/16	NPO協議会 定例会	1名	20名	
3/18	富士市廃棄物減量化等審議会	1名	17名	中止
3/26	ふじさんネットワーク幹事会	欠		

<その他の実践活動>

日時	活動内容	参加者		備考
		会員	全体	
6/22	ポルタ・デ・サンカク 「お片づけしつけ&子ども不用品交換会」	14名	54名	3R 紙芝居、富士市のごみの現状 生ごみ処理 お片づけしつけ&子ども不用品交換会
6/26	富士山ごみ減量大作戦	13名	105名	富士山こどもの国周辺道路
7/2	可燃収集ごみの組成調査 富士常葉大学杉山涼子ゼミ主催	7名	27名	環境クリーンセンターにて 廃棄物対策課職員、消費連と共に
7/25	富士まつりのごみ回収分別	6名	多数	中央公園、ゴミバスターズⅡへの応援
12/20	リユース食器 大崩卸し	9名	9名	大淵倉庫(1回/年の定例棚卸し)
1/29	富士山ごみ減量大作戦 「富士山の日」協賛	6名	60名	富士宮市粟倉周辺道路

<会として他団体への参加>

<p>環境省、静岡県、富士市、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、富士山ネットワーク、浄化槽フォーラム、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、チームマイナス6%、我が家の環境大臣、きらり交流会議、静岡県バイオマスネットワーク、クリーンジャパンセンター</p>
--

## 平成22年度収支計算報告書

平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予 算 額	決 算 額	増 減 額	備 考
I 収入の部				
1. 会費収入	92,000	88,000	-4,000	2,000×39人+1,000×10人
2. 事業収入	305,000	382,325	77,325	食器貸出し料、講師料、環境フェアー
3. 補助金・助成金収入	100,000	150,000	50,000	富士市、静銀環境保全基金
4. 寄付金収入	10,000	46,650	36,650	個人寄付 等
5. 雑収入	5,000	8,106	3,106	
当年度収入合計(A)	512,000	675,081	163,081	
前年度繰越収支差額	571,581	571,581	0	
収入合計(B)	1,083,581	1,246,662	163,081	
II 支出の部				
1. 事業費				
① 排出抑制、適正処理に関する 先進団体等見学	150,000	0	-150,000	
② 排出抑制、適正処理に関する 活動普及啓発	208,000	313,602	105,602	環境教育(丘小) 「ごみSOS」講演会(まちづくりセンター)
③ 排出抑制、適正処理に関する 実践活動	190,000	221,238	31,238	福祉まつり、環境フェアー、ひかりの丘 富士山ごみ減量フェアー、食器準備等
<事業費合計>	548,000	534,840	-13,160	
2. 管理費				
① 会議費	10,000	14,888	4,888	総会準備
② 旅費交通費	10,000	2,050	-7,950	
③ 通信費	50,000	8,060	-41,940	会報送料 他
④ 器具備品費	5,000	41,850	36,850	食器ケース代、ユニフォーム代
⑤ 消耗品費	5,000	0	-5,000	
⑥ 印刷費	30,000	80,357	50,357	フィランセ 印刷代
⑦ 支払手数料	500	20,060	19,560	銀行振り込み
⑧ 交際費	5,000	0	-5,000	
⑨ 図書費	21,000	0	-21,000	
⑩ 事務費	4,000	47,600	43,600	文房具、用紙、封筒代、ハガキ代
⑪ 公租公課	4,000	3,920	-80	ボランティア保険料
⑫ 雑費	15,000	9,500	-5,500	年会費(消費連、きらり交流) 他
⑬ 人件費	0	0	0	管理、事務無償ボランティアのため
<管理費合計>	159,500	228,285	68,785	
3. 予備費	0	50,000	50,000	東日本大震災義援金
当年度支出合計(C)	707,500	813,125	105,625	
当年度収支差額(A)-(C)	-195,500	-138,044	57,456	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	376,081	433,537	57,456	
支出合計	1,083,581	1,246,662	163,081	

特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会  
平成22年度財産目録

平成23年3月31日現在

科 目		金 額	
I 資産の部			
1	流動資産		
	現金 手元有高	0	
	普通預金		
	静岡銀行広見支店 NO:0400007	432,537	
	富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1,000	
	流動資産合計		433,537
2	固定資産		
	什器備品		
	自動食器洗い機 1式	41,433	
	固定資産合計		41,433
資産合計			474,970
II 負債の部			
1	流動負債の部		
	流動負債合計		0
2	固定負債		
	固定負債合計		0
負債合計			0
III 正味財産の部			
正味財産			474,970
負債および正味財産合計			474,970

計算書類注記

固定資産品目	購入額	減価償却累計額 (定額法6/6年)	当期末残高
自動食器洗い機	399,945	358,512	41,433

計算式

購入金額 × (100% - 残存価値10%) × 定額償却率 = 減価償却1年分

$$399,945 \times 0.9 \times 0.166 = 59,752$$

**特定非営利活動法人 富士市のごみを考える会**  
**貸借対照表**

平成23年3月31日現在

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金 手元有高	0		
普通預金			
静岡銀行広見支店 NO:0400007	432, 537		
富士宮信用金庫本店 NO:1140904	1, 000		
流動資産合計		433, 537	
2 固定資産			
什器備品	41, 433		
固定資産合計		41, 433	
資産合計			474, 970
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債の部			
流動負債合計		0	0
2 固定負債			
固定負債合計		0	0
負債合計			0
<b>III 正味財産の部</b>			
正味財産			474, 970
負債および正味財産合計			474, 970

平成 22 年度収支決算を報告します

平成 23 年 4 月 9 日

理事長

竹内敏夫



会計

菅井満江



梅原万奈



平成 22 年度収支決算の監査にあたり調査の結果

正確かつ適正であることを報告します

平成 23 年 4 月 9 日

監事

大石光男



廣田 貢



平成 23 度役員(案)

役員任期は、定款 16 条により、1 年とする。

役員報酬は、今年度は全員なしとする。

(あいうえお順 敬称略)

	氏 名	住所または居所
理事	縣 昌司	富士市水戸島 343-1 サニーク 302 号室
理事	石川 美枝	富士市伝法 2435-2
理事	梅原 万奈	富士市今泉 3865-1
理事	小野 由美子	富士市大淵 27-6
理事	菊池 文江	富士市富士岡 291
理事	岸本 美和子	富士市今泉 3689-18
理事	菅井 満江	富士市一色 620-70
理事	竹内 敏夫	富士市石坂 381-11
理事	田中 富子	富士市今宮 620-27
理事	時田 祐佐	富士市中丸 794
理事	望月 照介	富士市松本 170-3
監事	大石 光男	富士市本市場 442-9
監事	廣田 貢	富士市大淵 370-51

平成23年度事業計画(案)  
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

**I 活動方針**

1. 「ごみSOS」の講演会を通して、ごみの中の多くの割合を占める生ごみの資源化を、富士市と協力して行っていく。
2. これからの若い担い手を育成するために、小学校等に協力し環境教育を進める。
3. リユース食器活用を通じてごみ削減の普及を進める。

**II 活動内容**

<b>① ごみの排出抑制・適正処理に関する先進団体の見学、学習</b>	
<先進地域への見学・学習会、他団体との交流>	
適時実施	先進地域への見学
<b>② ごみの排出抑制・適正処理に関する普及啓発活動</b>	
年6回実施 講演会	① 「ごみSOS」講演会 まちづくりセンター ② 「もったいない〜〜」
依頼時実施	学校環境教育事業、地域環境教育事業
毎月実施	会通信 毎月作成・発行
*市の事業への参画・協力	
依頼時実施	生ごみコーディネーター事業「生ごみ資源化講座」「親と子のごみ減量講座」
〃	消費連生活展参加
〃	ごみ減量キャンペーン参加・協力
〃	富士市第5回環境フェアへの参加
<b>③ごみの排出抑制・適正処理に関する実践活動</b>	
随時	各種審議会への参画、スマートプラン21推進のための援助、協力
年数回主催	イベントにおけるリユース食器利用デモンストレーション実施
適時実施	リユース食器及び自動食器機洗い機の貸し出し
〃	生ごみ資源化協力
<会として他団体への参加>	
	富士市消費者運動連絡会理事：(縣 昌司、) (菅井 満江)
	富士市男女共同参画センター利用団体委員会運営委員：(小野房雄)
	富士市廃棄物減量化・資源化等推進審議会委員：(縣 昌司)
	富士市地球温暖化防止地域協議会：(小野由美子)
<他団体との協力>	
環境省、静岡県、富士市、富士市消費者運動連絡会、リユース食器ネットワーク、富士山ネットワーク、浄化槽フォーラム、有機農産物普及・堆肥化促進協会、自然復元協会、静岡県地球温暖化防止推進センター、生ごみコーディネーター連絡会、マイナsteam6%、我が家の環境大臣、静岡県バイオマスネットワーク、東海道・吉原塾、クリーンジャパンセンター、きらり交流会議 富士市地球温暖化防止地域協議会	

## 平成23年度予算書(案)

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

(単位 円)

科 目	前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	備 考
<b>I 収入の部</b>				
1. 会費収入	92,000	88,000	90,000	2,000×40人+1,000×10人
2. 事業収入	305,000	382,325	300,000	環境教育、生ごみ資源化講座、食器貸出し料、等
3. 補助金・助成金収入	100,000	150,000	150,000	富士市、基金等
4. 寄付金収入	10,000	46,650	10,000	募金、個人寄付 等
5. 雑収入	5,000	8,106	5,000	会ジャンパー等販売
当年度収入合計(A)	512,000	675,081	555,000	
前年度繰越収支差額	571,581	571,581	433,537	
収入合計(B)	1,083,581	1,246,662	988,537	
<b>II 支出の部</b>				
<b>1. 事業費</b>				
① 排出抑制、適正処理に関する先進団体等見学	150,000	0	150,000	交通費半額負担
② 排出抑制、適正処理に関する活動普及啓発	208,000	313,602	300,000	講演会、環境フェア
③ 排出抑制、適正処理に関する実践活動	190,000	221,238	250,000	リユース食器、実践活動費等
<事業費合計>	548,000	534,840	700,000	
<b>2. 管理費</b>				
① 会議費	10,000	14,888	10,000	総会
② 旅費交通費	10,000	2,050	10,000	団体見学、NPO報告
③ 通信費	50,000	8,060	10,000	会報送料 他
④ 器具備品費	5,000	41,850	20,000	収納ケース代他
⑤ 消耗品費	5,000	0	5,000	
⑥ 印刷費	30,000	80,357	50,000	フィランセ 印刷代
⑦ 支払手数料	500	20,060	10,000	銀行振り込み手数料、他
⑧ 交際費	5,000	0	5,000	
⑨ 図書費	21,000	0	0	
⑩ 事務費	4,000	47,600	40,000	文房具代、用紙代、他
⑪ 公租公課	4,000	3,920	4,000	ボランティア保険料
⑫ 雑費	15,000	9,500	10,000	年会費(消費連、きらり交流) 他
⑬ 人件費	0	0	0	拠点管理・事務等無料のため
<管理費合計>	159,500	228,285	174,000	
<b>3. 予備費</b>	0	50,000	100,000	義援金並びに食洗機購入準備金
当年度支出合計(C)	707,500	813,125	974,000	
当年度収支差額(A)-(C)	-195,500	-138,044	-419,000	
次年度繰越収支差額(B)-(C)	376,081	433,537	14,537	
支出合計	1,083,581	1,246,662	988,537	

各科目間の流用を認める